

三月議会 田辺ひとみ議員の一般質問

個人の尊厳とジェンダー平等のために



町議会議員 田辺ひとみさん

ジェンダー平等とは、社会的・文化的に作られた性差にとらわれず、差別されることなく、誰もが尊厳をもって生きられることであり、多様性を認め合う

共生社会の核心となる考え方で

「性的指向」や「性自認」について・学校教育でのジェンダー平等の取り組み・性犯罪に関して被害者保護と犯罪を防ぐ取り組み・選択的夫婦別姓制度・同性婚やパートナーシップ制度の導入などについて明和町の考え方を問いました。

U550プロジェクトチームの取り組みについて

昨今、世代継承が話題に。そんな中で共産党の中でも若者を中心に行動や活動の理解を深め、輪を広げていくことを目的に発足しました。会の名称を50歳くらいまでの方を対象者としていきたいということから「アンダー50プロジェクトチーム(U50PGT)」と命名。子どもさんも参加できて保護者も楽しめる企画を開催しました。

「性自認」や「性的指向」について・学校教育でのジェンダー平等の取り組み・性犯罪に関して被害者保護と犯罪を防ぐ取り組み・選択的夫婦別姓制度・同性婚やパートナーシップ制度の導入などについて明和町の考え方を問いました。

全ての人の力が発揮できる社会へ進むことが必要

日本は2019年の調査で、男女の平等度(ジェンダーギャップ)は、153ヶ国中、121位。世界から見ても遅れています。

田辺ひとみ議員の反対討論

2020年国連の声明「ジェンダー平等は根本的に権力の問題。権力格差を無くすことが必要。女性だけでなく全ての人の力が発揮できる社会へ進むことが必要」ジェンダー平等の実現に向けて活動を続けてゆきます。

暮らしを守り安心して医療や介護サービスを

一般会計

当初予算の中の「スマート自治体をめざす施策」について、自治体が自主的権限によって自らの事務を処理するという、団体自治の観点から問題がある、災害が起きた時に、AI頼りで対応ができるのか、福祉の現場では人の心と手が必要との指摘がある中、拙速な導入には慎重な立場をとる。AIやRPAの活用

特別会計

高すぎて払えない国保税、介護保険料、後期高齢者医療の負担も増える中、暮らしを守りながら安心して医療にかかれること、介護サービスを受けられることが大事です。抜本的な制度の見直しを求めました。

明和町でも問題が?



政治革新の道しるべ、真実つたえ希望はこぼ

しんぶん 赤旗

日刊●月 3497円
日曜版●月 930円

お気軽に相談を

仕事・くらしの悩みなど なんでもどうぞ
日本共産党明和支部では、くらしの悩みにお答えする「なんでも相談」を行っています。

先み 7
と 5
ひ 5
と 5
海 52-5958
連絡 TEL